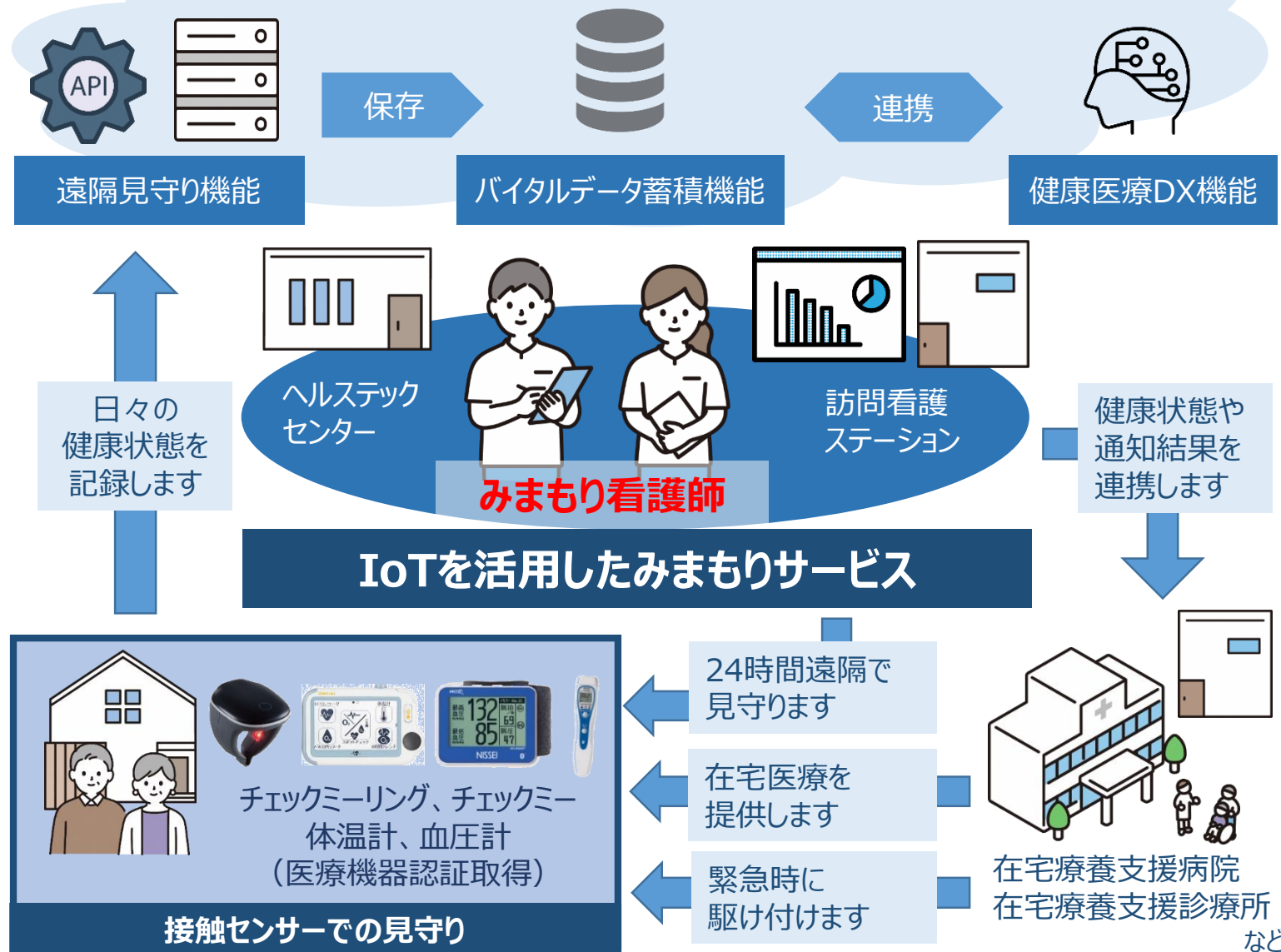


IoTを活用したみまもりサービス概要

ヘルスケアデータプラットフォーム



お問合せ

青森市立浪岡病院

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字平野180
Tel : 0172-62-3111 (事務局 地域医療連携チーム)
Mail : namioka_hp@city.aomori.aomori.jp

IoTを活用したみまもりサービスに関するお問い合わせ

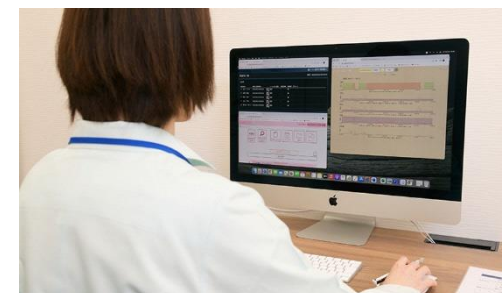
KOSEKI
コセキ株式会社

〒981-0914 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町2-26
Tel : 022-272-2211 (ヘルスケアグループ)
Mail : ei-ki@koseki-gr.jp

KYOCERA
京セラ みらいインビジョン株式会社

〒108-0073 東京都港区三田3-5-19
(住友不動産東京三田ガーデンタワー 20F)
Tel : 03-3455-4110
Mail : sirasei@kcme.jp

ヘルステックを核とした 健康まちづくりプロジェクト



ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト これまでとこれからの取り組み

2019～2023

青森市民の健康寿命延伸を基本コンセプトとして、「ヘルステックを核とした健康まちづくり連携協定」を締結

● 2019年 ● 2020年 ● 2021年 ● 2022年 ● 2023年

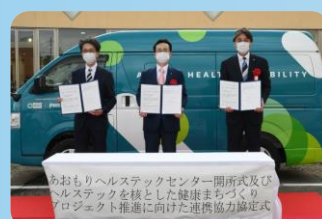
ヘルスケア関連企業で構成する「あおりヘルステックコンソーシアム」を設立



2019年 青森市と株式会社フィリップス・ジャパンの間で、連携協定を締結



2020年 あおりヘルステックコンソーシアムにおいて2つのサービス（下記参照）を展開



2021年 公立大学法人青森県立保健大学と連携協力協定を締結



2023年あおりヘルステックコンソーシアム 事業報告会を開催し、新たに3社が参加

2024～2025

新たなIoT機器を活用したみまもりサービスの実証開始

● 2024年1月

複数事業所連携しての在宅療養者向けみまもりサービスの実証開始

● 2025年1月

IoTを活用したみまもりサービス 自走化事業を開始を実施

2025～

● 2025年4月



接触センサーとしらせあいライフを活用した見守りサービス実証を開始



しらせあいライフを活用した見守りを、複数の事業所で連携して実施



IoTを活用したみまもりサービスの自走化事業開始

モビリティを活用した予防サービス

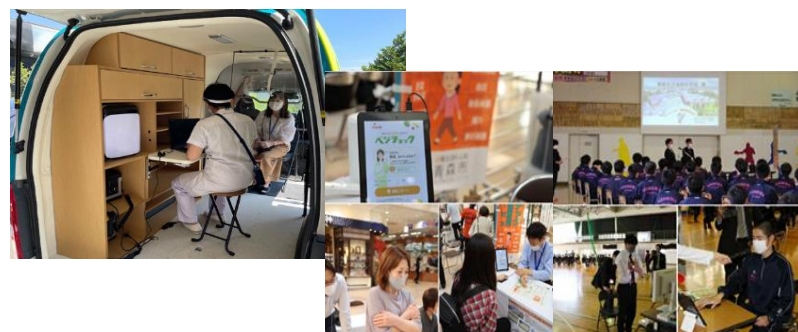
要介護手前の高齢者や、働き盛り世代への簡易ヘルスチェックを実施しています。ヘルスチェックはモビリティ（Maas）を活用し、市のイベントや商業施設等、様々な場所でサービスを提供することで、地域住民の健康意識の改善や、特定検診の受診率向上を促進していくとともに、要介護（要支援）認定率の低下に繋げることを目的としています。



ヘルスチェック内容

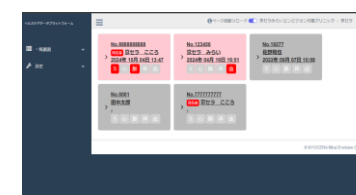
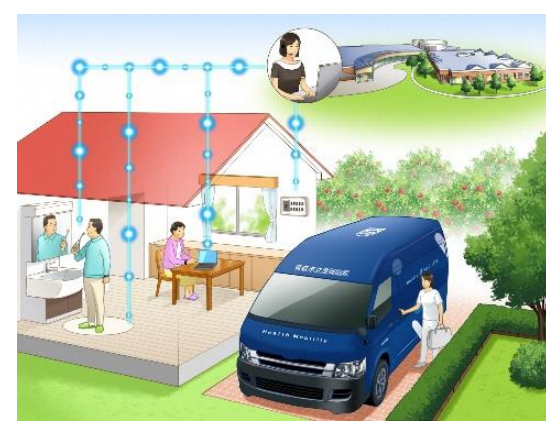
肥満度 体重と身長から算出します	身長・体重 握力計を握って測定します	血圧 認知機能 簡単な記憶や識別テストをします
推定野菜摂取量 専用センサーに手を置いてチェックします	握力 7m歩いて測定します	筋肉量・運動機能 椅子から立ち上がるだけで測定できます
栄養・虚弱状態 30問程度の質問で確認します		

管理栄養士または保健師が健康・栄養相談と測定結果を説明します。



IoTを活用したみまもりサービス

バイタルデータを取得可能なIoT機器を活用して、在宅療養者を24時間遠隔見守りを行う、新たなサポートモデルを構築しています。IoTを活用することで、在宅療養者やご家族の負担軽減を図りつつ、医療・介護従事者の繁忙解消を図り、併せて、独居高齢者にサービス提供することにより、要介護状態に陥ることを抑制することも目的としています。



しらせあいライフ



テレビ電話



チェックミー
（医療機器認証取得機器）



チェックミーリング
（医療機器認証取得機器）



血圧計
（医療機器認証取得機器）



体温計
（医療機器認証取得機器）